

■ コメント

1. ヘルパンギーナ

定点当り4.04人と増加しており、第22週以降増加が続いています。中区9.0人、安芸区6.5人、佐伯区6.0人と特に多く、東区3.7人、南区3.3人となっています。

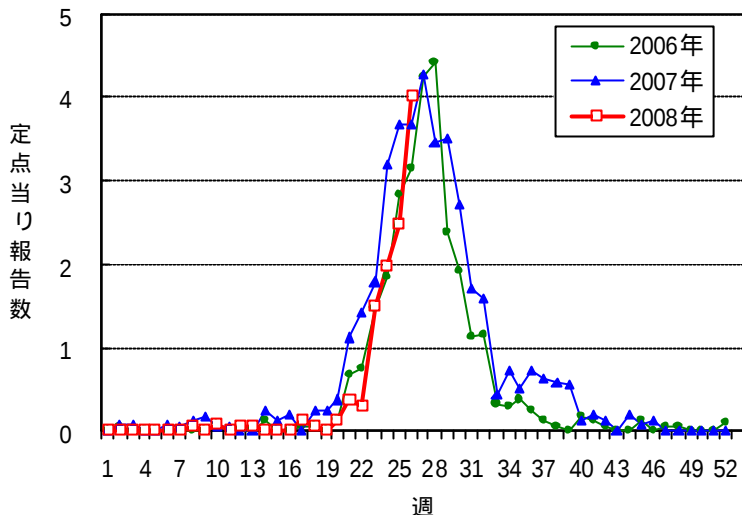
2. 手足口病

定点当り3.38人と増加しています。安芸区では25.0人と特に多くなっています。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り2.25人とやや増加しています。佐伯区では4.0人と特に多く、中区3.7人、安芸区3.0人、東区2.3人となっています。

ヘルパンギーナ



■ 5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	0.09		ヘルパンギーナ	97	4.04	2.46	
咽頭結膜熱	15	0.63	0.48		流行性耳下腺炎	4	0.17	0.88	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	2.25	1.36		RSウイルス感染症	6	0.25	-	
感染性胃腸炎	92	3.83	4.60		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	31	1.29	1.62		流行性角結膜炎	6	0.75	0.68	
手足口病	81	3.38	8.71		細菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
伝染性紅斑	13	0.54	0.64		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.60	
突発性発疹	29	1.21	1.07		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.11	
百日咳	-	-	0.03		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

(注3) オウム病を除く

■ 1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	8	102	女性(10歳代)1人、男性(50歳代)1人、男性(60歳代)2人、女性(60歳代)1人、男性(70歳代)2人、男性(80歳代)1人

■ 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

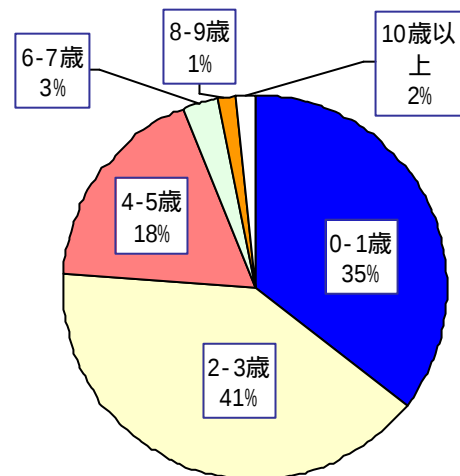
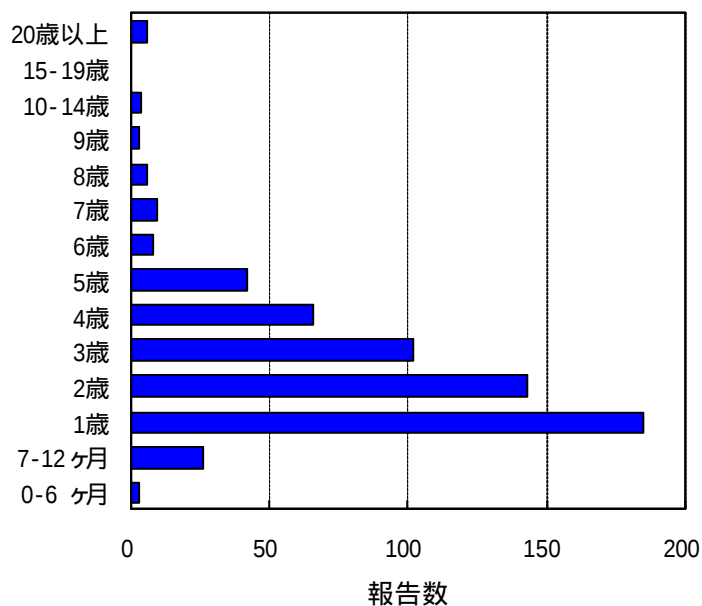
			インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告 数	広島市	第22週	1	8	81	162	56	39	10	24	13	7	1	-	-	6	1	1	2	-
		第23週	1	19	72	125	71	47	18	23	16	36	4	1	2	5	-	-	2	-
		第24週	-	16	58	121	37	45	21	30	10	48	-	-	-	5	-	-	-	-
		第25週	-	14	44	125	46	54	19	16	-	60	3	2	-	5	-	-	1	-
		第26週	-	15	54	92	31	81	13	29	-	97	4	6	-	6	1	1	1	-
定点当り	広島市	第22週	0.03	0.33	3.38	6.75	2.33	1.63	0.42	1.00	0.54	0.29	0.04	-	-	0.75	0.14	0.14	0.29	-
		第23週	0.03	0.79	3.00	5.21	2.96	1.96	0.75	0.96	0.67	1.50	0.17	0.04	0.25	0.63	-	-	0.29	-
		第24週	-	0.67	2.42	5.04	1.54	1.88	0.88	1.25	0.42	2.00	-	-	-	0.63	-	-	-	-
		第25週	-	0.58	1.83	5.21	1.92	2.25	0.79	0.67	-	2.50	0.13	0.08	-	0.63	-	-	0.14	-
		第26週	-	0.63	2.25	3.83	1.29	3.38	0.54	1.21	-	4.04	0.17	0.25	-	0.75	0.14	0.14	0.14	-
	全国	第24週	0.10	0.84	2.77	5.57	2.25	1.36	0.20	0.72	0.08	1.23	0.45	0.05	0.02	0.74	0.02	0.03	0.36	0.02
		第25週	0.07	0.85	2.62	5.15	2.09	1.67	0.21	0.77	0.07	1.57	0.60	0.04	0.02	0.80	0.02	0.03	0.40	0.03

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	6	男	2008/05/19	糞便	ロタウイルス (A群)

【参考】広島市における手足口病の年齢階層別報告数 (2008年第1週～第26週)



今年の年齢別報告数は、0歳児を除くと年齢が低いほど多い傾向にあり、5歳以下が94%を占めています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第26週 (6月23日～6月29日)